




北海道

# 令和8年度(2026年度) 北海道行政職員採用試験<大卒程度> A区分(専門試験方式) 試験案内

受験対象者	令和9年4月1日時点で22歳以上30歳以下の方 平成8年(1996年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた者 ※ 技術系の一部試験区分では、21歳以下の方も受験可能です。 詳細は4ページ「2 受験資格」をご確認ください。
申込受付期間	4月20日(月)9時～5月18日(月)17時
エントリー方法 (申込)	Webにより行ってください。 ▷ パブリックコネクトにアクセスし、申し込みます。 ▷ 「申込手続きの流れ(9～12ページ参照)」をよく読んでください。  こちらからアクセス
試験種目	第1次試験 教養試験、専門試験 第2次試験 人物試験(個別面接)
第1次試験日 (試験地)	6月21日(日) (札幌市・東京都) 受験の際には、受験番号が入力された受験票を必ず持参してください。 受験票の取得方法は13ページを参照してください。
第1次試験合格発表日	7月2日(木)予定
第2次試験日 (試験地)	7月中旬～7月下旬予定 (札幌市・東京都)
最終合格発表	8月上旬予定

- ・同じA区分(専門試験方式)の中で、複数の試験区分(例:一般行政Aと社会福祉Aなど)を併願することはできません。
- ・A区分(SPI方式)とは併願することができます。

令和8年(2026年)4月20日

## 北海道人事委員会

所在地 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館 11階  
電話 011-204-5654(直通)  
Webサイト <https://public-connect.jp/employer/76239>

# 1 試験区分、採用予定数、主な職務内容及び配属先

試験区分	採用予定数	主な職務内容	主な配属先
一般行政A	30名程度	税務、地域振興、環境、福祉、経済、農林水産業や建設業の振興など様々な分野において、企画立案、事業の実施、調整、折衝など知事部局で道行政全般にわたる業務に従事します。	本庁(知事部局)、(総合)振興局、その他出先機関
教育行政A	10名程度	教育庁や道立学校等に勤務し、教育に関する施策の企画立案や事業の実施、予算案の作成、予算執行、施設などの教育環境の整備、職員の人事・給与など、幅広く教育に携わる業務に従事します。	本庁(教育委員会)、教育局、道立学校、教育研究所、特別支援教育センター、図書館、美術館
警察行政A	20名程度	警察官とともに、治安維持という重要な使命を果たすため、警察行政に関する企画立案や予算管理、警察施設の維持管理、福利厚生、人事など警察組織基盤を支える幅広い業務に従事します。	警察本部、各方面本部、各警察署
環境科学A	若干名	大気や水環境の保全、廃棄物対策、野生生物の保護管理など生物多様性の保全、気候変動対策などの業務に従事します。	本庁環境生活部、(総合)振興局環境生活課、原子力環境センター
社会福祉A	5名程度	児童相談所等での相談や心理判定のほか、児童自立支援施設での入所児童の自立支援や生活指導など、福祉に関する業務に従事します。	本庁保健福祉部、児童相談所、心身障害者総合相談所、精神保健福祉センター、旭川子ども総合療育センター、向陽学院、大沼学園、女性相談支援センター、(総合)振興局社会福祉課
農業A	5名程度	安全・安心な食料の安定供給、環境と調和した持続可能な農業の推進、農業・農村を支える意欲ある人づくり、農業を核とした産業の展開などに向けた施策の推進に従事します。	本庁農政部、(総合)振興局農務課・調整課・農村振興課
農業農村整備A	5名程度	農地や農業水利施設など北海道の食料の安定生産を支える農業基盤と農村の生活環境の整備を推進するため、事業計画・設計積算・工事監督などの業務に従事します。	本庁農政部、(総合)振興局調整課・整備課・農村振興課・耕地出張所
水産A	5名程度	漁業の許認可や栽培漁業の推進などによる水産資源の保護と増大、金融支援などを通じた漁業経営の安定化、水産物の流通加工体制の整備などの業務に従事します。	本庁水産林務部、(総合)振興局水産課
林業A	5名程度	森林資源を守り、育て、将来の世代に引き継ぐために森林の整備、林業の活性化などの業務に従事します。	本庁水産林務部、(総合)振興局林務課・森林室

試験区分	採用予定数	主な職務内容	主な配属先
建設土木A	知事部局 15名 程度	道路や河川など、地域住民の生活や経済活動を支える社会基盤の整備や維持管理を行うため、事業計画・設計積算・工事監督などの業務に従事します。	本庁建設部、(総合)振興局建設管理部
	企業局 若干名	電力の安定供給の一翼を担う水力発電や産業振興を支える工業用水道に係るダム、発電所及び浄水場などの施設整備・維持管理を行うため、事業計画・設計積算・工事監督等の業務に従事します。	企業局(本庁)、発電管理事務所、工業用水道管理事務所
建築A	5名 程度	建築や住宅などの分野において、安全に安心して暮らせる住環境づくりや魅力ある都市づくりに取り組むため、公共建築物・道営住宅の建設、良質な住宅の普及、建築物の耐震化、建築確認などの業務に従事します。	本庁建設部、(総合)振興局建設指導課
普及職員 (農業)A	10名 程度	普及指導員資格を有する道職員の下、普及指導員資格を取得し、試験研究機関や農業関係団体などと連携し、普及指導活動の技術等について調査研究を行うとともに、農業の生産性向上、農業経営の改善、農村生活の改善などに関する技術や知識を農業者に普及指導する業務に従事します。	(総合)振興局農業改良普及センター、北海道立農業大学校
普及職員 (水産)A	5名 程度	水産業普及指導員資格を有する道職員の下、水産業普及指導員資格を取得し、沿岸漁業などの生産性の向上、経営の近代化や技術の改良を図るため、専門技術などに関する事項について調査を行うとともに、漁業者に対して技術や知識を普及指導する業務に従事します。	(総合)振興局水産技術普及指導所

- ▷ 採用予定数は、変更となる場合があります。
- ▷ 申込受付期間終了後の試験区分の変更は認められません。
- ▷ 「建設土木 A」において、知事部局、企業局では主な職務内容や配属先が異なります。申込みの際にどちらへの配属を希望するか選択していただきますが、希望どおりの採用とならない場合がありますので、留意してください。

詳しい仕事内容は、パブリックコネク트의「北海道の組織・仕事」ページでも確認できます。  
<https://public-connect.jp/employer/76239/news/list?typeNews=5>



## 2 受験資格

試験区分	受験資格
一般行政A 教育行政A 警察行政A 環境科学A 社会福祉A 農業A 水産A 林業A	次のいずれかに該当する者 (1) 令和9年(2027年)4月1日時点において、22歳以上30歳以下の者 (平成8年(1996年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた者) (2) 平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当するもの ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した者(令和9年(2027年)3月31日までに卒業見込みの者を含む。) イ 人事委員会がアに掲げる者と同等の資格があると認める者
普及職員 (農業)A	上記の受験資格(1)又は(2)に該当する者で次の要件を満たすもの ・学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)又は農業改良助長法施行規則第4条第1項第2号に該当する施設等を卒業した者(令和9年(2027年)3月31日までに卒業見込みの者を含む。) ※農業改良助長法施行規則第4条第1項第2号に該当する施設等とは、短期大学等を卒業した者を受験資格とする修業年限2年以上の都道府県立農業者研修教育施設等をいいます(北海道立農業大学校の場合は研究課程が該当)。
普及職員 (水産)A	上記の受験資格(1)又は(2)に該当する者で次の要件を満たすもの ・学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)又は水産大学校において、水産業、生物、化学、食品製造、機械、電気、機関、電気通信、経済若しくは経営に関する正規の課程を修めて卒業した者(令和9年(2027年)3月31日までに卒業見込みの者を含む。) 
農業農村整備A 建設土木A 建築A	次のいずれかに該当する者 (1) 令和9年(2027年)4月1日時点において、22歳以上30歳以下の者 (平成8年(1996年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた者) (2) 平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当するもの ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した者(令和9年(2027年)3月31日までに卒業見込みの者を含む。) イ 学校教育法に基づく短期大学又は高等専門学校を卒業した者(令和9年(2027年)3月31日までに卒業見込みの者を含む。) ウ 人事委員会がア又はイに掲げる者と同等の資格があると認める者

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者(「普及職員(農業)A」及び「普及職員(水産)A」の試験区分を除く。)
- (2) 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する者
  - ・拘禁刑(令和7年5月31日以前は、禁錮)以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ・北海道職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 試験方法・内容

#### (1) 第1次試験

試験区分	試験種目・時間	配点比率	内容
全試験区分 共通	教養試験 120分 (40題)	$\frac{2}{10}$	公務員として必要な一般知識及び知能についての択一式筆記試験
			出題分野 社会、人文、自然、文章理解、判断推理、 数的推理・資料解釈
	専門試験 120分 (40題)	$\frac{3}{10}$	各試験区分に応じて必要な専門的知識、能力などについての択一式筆記試験(出題分野は下表の「専門試験出題分野」のとおり)

- ▷ 筆記試験は、大学卒業程度のレベルです。
- ▷ パブリックコネクトの「選考情報」ページで例題を公開しています。

#### 専門試験出題分野

試験区分	内容
一般行政A 教育行政A 警察行政A	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
環境科学A	環境法概論、環境政策概論(気候変動を含む)、環境保全政策(大気汚染、水質汚濁、化学物質等)、廃棄物政策(廃棄物、リサイクル、循環型社会形成等)、自然環境政策(自然環境の保全、野生生物、自然公園等)、大気・水環境・水道工学、廃棄物処理工学、生態学
社会福祉A	社会福祉概論(社会保障を含む)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む)、社会調査
農業A	作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、土壌肥料学、植物生理学、食品科学、家畜育種学・家畜繁殖学・家畜生理学、家畜飼養学・家畜管理学、飼料学、経済学、農業経済学、農業経営学、食料政策・農業政策
農業農村整備A	数学、応用力学、水理学、測量、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
水産A	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
林業A	森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む)、林業工学、林産一般、砂防工学
建設土木A	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工
建築A	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
普及職員 (農業)A	作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学・昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、食品科学、家畜育種学・家畜繁殖学・家畜生理学、家畜飼養学・家畜管理学、飼料学、農業経済学、農業経営学、農業政策、農業機械
普及職員 (水産)A	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学

## (2) 第2次試験

試験区分	試験種目	配点比率	内容
全試験区分 共通	人物試験 (個別面接)	$\frac{5}{10}$	第1次試験合格者に対する個別面接(コミュニケーション能力、協調性、主体性、行動力、積極性などについて評定)

- ▷ 環境科学A、社会福祉A、農業A、農業農村整備A、水産A、林業A、建設土木A、建築A、普及職員(農業)A、普及職員(水産)Aは第2次試験において、エントリー時に記載した学業経験(学科専攻・研究論文・卒業論文・ゼミ等)について、1分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。プレゼンテーションは、口頭のみで行うこととし、資料等の持込みは認めません。

## 4 試験日及び試験地

試験区分	試験	試験日	試験地
全試験区分 共通	第1次試験	6月21日(日)	札幌市・東京都
	第2次試験	7月中旬～7月下旬予定	札幌市・東京都

- ▷ 第1次試験の会場及び第2次試験の試験日・会場は、パブリックコネク트의「選考情報」ページでお知らせします。

## 5 合格者の決定及び発表

試験区分	試験	合格者の決定	合格発表日
全試験区分 共通	第1次試験 合格者	第1次試験(教養試験及び専門試験)の結果に基づいて、合格者を決定します。	7月2日(木)予定
	第2次(最終) 試験合格者	第1次試験及び第2次試験(人物試験)の結果を総合して、合格者を決定します。	8月上旬予定

- ▷ 一定の基準に達しない試験種目が1つでもある場合は、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となります。
- ▷ 合格者の発表はパブリックコネク트의「選考情報」ページに受験番号を掲載しますので確認してください。
- ▷ 最終合格者にはパブリックコネク트의メッセージ機能により、合格通知書を送付します。発表の日から2日経っても合格通知書が到着しない場合には、速やかにお問い合わせください。  
※ 第1次試験の合格者への合格通知書の送付は行いません。

## 6 合格から採用まで

- (1) 採用候補者名簿の有効期間等
  - ・合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。
  - ・この名簿の有効期間は次のとおりです。
    - ア 一般行政A、教育行政A、警察行政A、環境科学A、社会福祉A、水産A、林業A及び普及職員(水産)Aについては、原則として、名簿の確定した日から1年間
    - イ 農業A、農業農村整備A、建設土木A、建築A及び普及職員(農業)Aについては、原則として、名簿の確定した日から5年間
  - ・人事委員会は、各任命権者(知事、教育委員会、警察本部又は企業局)からの請求に応じて、名簿から採用候補者を提示し、その中から各任命権者が採用者を決定します。
- (2) 採用時期
  - ・採用時期は、原則として令和9年(2027年)4月1日になります。ただし、すでに学校等を卒業している方などは、令和8年度(2026年度)中に採用される場合があります。
  - ・環境科学A、社会福祉A、水産A、林業A及び普及職員(水産)Aについて、次に該当する方は、それぞれ採用時期の延期を希望することができます。
    - ア 令和9年(2027年)4月から、大学院修士課程に在籍:原則として令和11年(2029年)4月以降
    - イ 現在、大学院修士課程1年次に在籍:原則として令和10年(2028年)4月以降
- (3) その他
  - 令和8年(2026年)12月25日施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律に基づくこどもと接する業務に従事する場合には、任命権者による採用手続等の過程において、特定性犯罪の前科の有無を確認します。

## 7 給与等

- (1) 給料月額
  - ・採用当初の給料月額は、大学卒(22歳)の場合、232,000円です。
  - ・大学等卒業後、一定の経歴がある場合は、経歴に応じた額が加算されます。
  - ・上記の額は、「北海道職員の給与に関する条例」の規定によるもので、令和8年(2026年)4月1日時点の例です。
- (2) 諸手当
  - ・給料のほか、次のような諸手当が支給されます。
    - 〈期末・勤勉手当(いわゆるボーナス)〉1年間に給料等の約4.65月分
    - 〈扶養手当〉扶養親族のある者に支給。子供1人につき、月額13,000円等
    - 〈地域手当〉札幌市内に勤務する場合、給料月額等の4%
    - 〈住居手当〉借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者に支給(月額最高28,000円)
    - 〈通勤手当〉①交通機関を使用して通勤する者に定期券相当額を支給(1か月当たり最高150,000円)  
②自動車等を使用する者に、距離区分に応じた額を支給(1か月当たり最高66,400円)
    - 〈単身赴任手当〉採用や異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に月額最高100,000円
    - 〈寒冷地手当〉勤務地や世帯区分に応じて11月から3月までの期間に支給(年間最高147,000円)
- (3) その他
  - ・採用に伴い転居された方には、赴任旅費(交通費や引越料金など)が支給されます。
  - ・居住地(配属先が決まった時に住んでいるところ)から配属先の庁舎までの行程に応じた交通費等のほか、引越業者を利用した場合はその実費(オプション料金等を除く。)が支給されます。

## 8 勤務時間・休暇等

- (1) 勤務時間
  - 原則として1日7時間45分(8:45~17:30)で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- (2) 休暇等
  - ・休暇には、年次有給休暇(年20日(4月1日採用の場合、採用の年は15日)。残日数は20日を限度として翌年に繰越し最大年40日)のほか、病気休暇、夏季休暇[5日]、結婚休暇[7日]、配偶者出産休暇、産前休暇、産後休暇、育児休暇、育児参加休暇、子育て支援休暇、忌引休暇、介護休暇等があります。
  - ・上記のほか、ワークライフバランス(仕事と家庭生活の両立)を支援するため、育児短時間勤務、時差出勤、在宅勤務などの制度があります。

## 9 試験結果の提供

- ・試験結果(得点及び順位)について、提供を受けることができます。
- ・電話、メール、郵送等による提供はできませんので、下記のとおり受験者本人等が、必要書類(有効期間内のものに限る。)を持参の上、9時から17時までの間に下表の提供場所まで直接お越しください(土曜日、日曜日及び祝日法による休日を除く。)

<必要書類>

①個人番号カード(マイナンバーカード) ②運転免許証 ③在留カード  
④特別永住者証明書 ⑤学生証

### (1) 受験者が提供を受ける場合に必要な書類

- ・本人であることを確認できる書類:①～⑤のいずれか1つ

### (2) 法定代理人が提供を受ける場合に必要な書類

- ・法定代理人本人であることを確認できる書類:上記①～④のいずれか1つ
- ・法定代理人の資格を証明する書類(戸籍謄本、戸籍抄本、家庭裁判所の証明書、登記事項証明書のいずれか)

### (3) 任意代理人が提供を受ける場合に必要な書類

- ・任意代理人本人であることを確認できる書類:上記①～④のいずれか1つ
- ・受験者本人の押印がされた委任状(30日以内に作成されたもの)
- ・上記「委任状」に押印した印鑑の印鑑登録証明書(原本)又は受験者の本人確認書類:上記①～⑤のいずれか1つ(写し可)

提供を受けられる人	提供期間	提供場所
第1次試験不合格者 (受験者本人の法定代理人 又は任意代理人を含む)	第1次試験 合格発表日から 1か月間	○北海道総務部行政局文書課 行政情報センター (札幌市中央区北3条西7丁目) 北海道庁別館3階
第1次試験合格者 (受験者本人の法定代理人 又は任意代理人を含む)	最終合格 発表日から 1か月間	※第1次試験又は第2次試験を東京会場 で受験した方は、次の場所でも提供 を受けることができます。 ○北海道東京事務所 (東京都千代田区永田町2丁目 17-17 永田町ほっかいどうスク エア1階)

※ 行政情報センターWebサイトから、電子申請又は申請用紙をダウンロードして保有個人情報の開示請求をすることも可能です。

## 10 個人情報の取扱い

取得した個人情報については、個人情報の保護に関する法律及び北海道人事委員会事務局文書管理規程に基づき適切に管理し、採用試験及び採用手続以外の目的には使用しません。

## 11 申込手続きの流れ

### (1) エントリー開始の前に

#### ■はじめに

- エントリーは、「パブリックコネクト」を使用して行います。
- エントリーをする前に会員登録を行う必要があります。(11ページ(3)参照)
- 締切直前は、サーバーが混み合い申込みに時間がかかる場合がありますので、早めに手続きを行ってください。
- 使用する機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
- 手続状況等についてメールによりお知らせしますので、あらかじめ、「@public-connect.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。

#### ■パソコン等の環境について

入力・送信を行うためには、一定の環境が必要です。次により確認をしてください。

- パソコン、スマートフォン(スマートフォン以外の携帯電話には対応していません。)又はタブレット
- 受験票等(PDF ファイル)を読むためのソフト「Adobe Acrobat Reader」が必要です。
- 会員登録や申込後の連絡のために個人の電子メールアドレスが必要になります。

#### ■証明写真について

- 証明写真データは、パブリックコネクトで情報を登録する際に使用します(11ページ(4)参照)ので、受験日前6か月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向き、カラー画像で、本人確認ができるものを用意してください。
- 本データは、第1次試験及び第2次試験の際に本人確認のために使用しますので、明瞭な写真を使用してください。
- 登録可能な画像の縦横サイズは4:3、ファイル形式はJPEG, JPG のいずれか、ファイル容量は最大3MBとします。

#### ■点字試験について

- 一般行政A、教育行政A及び警察行政Aは、点字による受験ができます。  
解答時間が一部異なりますので、点字試験を希望する方は、あらかじめ北海道人事委員会事務局にお問い合わせの上、お申し込みください。

## (2) 申込手続きの流れ

受験申込から合格発表までの流れ			
受験申込	4月20日(月)9時～ 5月18日(月)17時まで  申込受付期間内にエントリー まで完了しなかった場合は、 受験できません。	パブリックコネク트에 アクセスし、会員登録	11ページ(3)参照
			↓
		プロフィール登録	11ページ(4)参照
			↓
		エントリー (完了メール受信)	12ページ(5)参照

**この時点で発行される受験票は無効です。**  
**下記「受験番号入力・試験会場等のお知らせ」で更新された受験票を使用してください。**

第1次試験	6月3日(水)13時以降	受験番号入力・試験 会場等のお知らせ	受験番号入力は、パブリックコネク트의メ ッセージ機能によりお知らせします。 試験会場等は、パブリックコネク트의「選 考情報」ページでお知らせします。
	6月21日(日)	教養試験・専門試験 受験	お知らせした会場で受験します。 ※当日は、受験票の持参が必要です。(13 ページ「12 受験票の取得」参照)

7月2日(木)9時予定	第1次試験の合格者発表 第2次試験の試験日・会場発表
	↓
7月中旬～7月下旬予定	第2次試験実施
	↓
8月上旬予定	最終合格者発表

### (3)パブリックコネク트에アクセスし、会員登録

パブリックコネク트を利用するために、会員登録を行います。

なお、すでに会員登録済の方は、改めて登録する必要はありませんので、(4)プロフィール登録へ進んでください。

<会員登録の方法>

- ① 下記にアクセス後、画面右上にある「会員登録」をクリックしてください。

<https://public-connect.jp/>



- ② 利用規約を確認し同意の上、「お使いのサービスで簡単登録」又は「メールアドレスで会員登録」から、入力画面に従い、メールアドレス、生年月日、性別、パスワード等必要事項を入力し登録してください。
  - ③ 登録したメールアドレスあてに「会員登録のお願い」が送信され、本文中に記載されている URL をクリックすると、「登録完了のご連絡」メールが送信されます。
- ※ パスワードは、英小字、数字を含む8字以上の半角英数字で設定してください。
  - ※ 登録の途中で一時保存することはできません。登録作業を中断した場合は、最初から入力をし直す必要があります。
  - ※ 登録時に設定したパスワードは、以後の手続きに必要ですので、必ず控えておき、大切に保管してください。

### (4)プロフィール登録

- ① 会員登録完了後、「マイページ」を選択し、「登録情報を編集」をクリックしてください。
  - ② 入力画面に従い、「基本情報」の氏名、電話番号、プロフィール写真(証明写真(9ページ(1)参照))、住所を入力してください。
- ※ 「基本情報」の「自己PR」欄は入力不要です。  
「資格・語学力」欄を入力できる場合は、入力してください。
- ③ 「職歴・学歴」をクリックし、入力してください。  
「職歴」はアルバイト・パート、インターンシップを含み、職歴がある方は全て入力してください(職務内容はできる限り具体的に入力してください)。  
「学歴」は高等学校、専門学校、大学など中学校卒業後の全ての学歴を入力してください。
- ※ 「役職・プロジェクト」を入力できる場合は、入力してください。
- ④ 「希望条件」及び「スカウト設定」は任意で入力してください。

## (5)エントリー

エントリーするために、下記のURLからパブリックコネクトの「北海道庁」ページにアクセスして、「職員募集」欄から、受験する「試験区分」を選択し、内容を確認の上「エントリー画面に進む」をクリックしてください。

<https://public-connect.jp/employer/76239>



### ■エントリーフォームの入力

- ① エントリーフォームの必要事項を入力してください。
  - ② エントリーが完了すると、登録したメールアドレスあてに「エントリー完了のお知らせ」メールを自動送信します。この電子メールが届かない場合は、必ず申込受付期間中に北海道人事委員会事務局へお問い合わせください。
- ※ 申込受付期間中は24時間申込みを受け付けますが、保守点検作業等のためシステムを停止する場合がありますので、余裕を持って申し込んでください。
- ※ エントリー完了後、登録内容の削除(退会手続)を行った場合は受験ができません。
- ③ エントリー完了後、パブリックコネクトのメッセージ機能により、連絡することがありますので、「マイページ」の「設定」をクリックし、「通知」の「官公庁からメッセージが送信された時のお知らせ」のメール通知を必ずチェックしてください。
- ※ メール受信ができるよう、迷惑メール設定等のメール通知設定は必ず確認してください。
- ※ その他のメール通知設定については、任意で設定してください。

## エントリー完了

### [エントリーに当たっての注意事項]

- エントリー完了後の内容変更は、次の項目を除き、一切受け付けませんので、エントリーを完了する前に内容をしっかりと確認してください。  
【入力誤りなどにより、変更を受け付ける項目】
  - ・氏名、生年月日、性別、現住所、メールアドレス、電話番号【変更方法】
  - ・パブリックコネクトのメッセージ機能により、北海道人事委員会事務局に連絡してください。
- 入力データを送信する前に入力内容を確認し、入力内容を印刷するなどして必ず保管してください。
- A 区分(専門試験方式)の中で、複数の試験区分を併願することはできません。今一度、ご確認ください。
- パブリックコネクトにおいて登録した情報及びエントリー内容確認のため、ご連絡する場合があります。人事委員会事務局から訂正の連絡があった場合は、指定された期日内に対応してください。期日を過ぎた場合は、申込みを受け付けられませんので、ご注意ください。
- エントリー内容に虚偽がある場合、採用されないことがありますのでご注意ください。

## 12 受験票の取得

- 第1次試験では、パブリックコネクでダウンロードできる受験票を使用しますので、受験番号(エントリー番号)が入力された受験票を A4用紙に印刷してご持参ください(顔写真が確認できるようにすること)。受験票は第1次試験会場で回収します。
- 受験票は、受験番号が入力されたものが有効です。受験番号の入力については、6月3日(水)13 時以降にパブリックコネクのメッセージ機能でお知らせしますので、お知らせを受け取った後にパブリックコネクの「マイページ」からダウンロードしてください。

### 【受験票のダウンロード方法】

パブリックコネクにログイン→「マイページ」→「エントリー一覧」→「受験票」

- ※ 受験票はエントリー完了時点でダウンロードできますが、受験番号が入力されていないものは無効です。

### 【参考】令和7年度(2025 年度)試験実施結果

- パブリックコネクの「選考情報」ページに掲載しています。

本試験案内のほか、受験資格や試験内容等に関しては、パブリックコネクの「よくあるご質問」ページに掲載していますので参照してください。